

平成30年5月11日（金）
(公財)いしかわ農業総合支援機構
担当：畠、青木、森本
直通：076-225-7621

平成30年度 いしかわ耕稼塾 6次産業化研修・トライアルコース 参加者募集について

1 趣 旨

昨今、1次産業としての農業から2次、3次産業への事業拡大が注目されている。そこで、農産物加工品開発におけるマーケティングや商品コンセプト等の6次産業化における基本知識を習得し、専門家等の評価や需要者のニーズを踏まえた商品開発及び改良を行い、6次産業化を実践できる農業者等を育成するとともに、アンテナショップなど首都圏で販売できる加工品ラインアップの充実を図る。

2 対象者

所有する農産物加工品（既存商品）を改良したいと考えている、または新たな加工品を開発し、アンテナショップなど首都圏で販売したいと考えている、農業者、農業法人等従業員、J A職員等

10名程度

3 研修の概要

研修期間	平成30年6月6日（水）～平成31年3月中旬
研修日	全10回程度（13:00～17:00）
研修内容 (予定)	<p>商品づくりのノウハウを学び、既存商品の改良・試作・販売まで行う 「農産物加工品づくりの実践的な研修カリキュラム」</p> <ul style="list-style-type: none">○ 講義：マーケティング・商品戦略・衛生管理・食品表示について○ 演習：市場調査、商品の分析手法について○ 演習：既存商品の改良または商品開発 (※専門家派遣の利用可、改良費等は実費負担)○ 調査：専門家による商品の評価○ 実践：改良品の店頭販売（モニター調査） 販売店舗 カジマートめいてつエムザ店（金沢市）
研修場所	地場産業振興センターほか

4 留意事項

- 1) 商品の改良費用・開発費用（加工費、資材費、商品開発費、デザイン費など）は、受講者の実費負担となります。**
- 2) 現在、既存商品のない方も、研修で自社商品の開発に取り組んで頂きたいので、研修参加申込書の「新たに作りたい農産物加工品」欄に、構想案をご記入下さい。**

5 申込手続き

研修参加申込書を平成30年5月28日(月)までに、郵送、FAX、E-mailにより担当（畠、青木、森本）まで、提出願います。